提 案 の 概 要

施設名: 枇杷島スポーツセンター・山田プール

団体名:公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会

※複数の団体により構成されるグループは 各構成団体の名称もあわせて記入する。

(1)管理運営全般について

①施設の管理運営に対する方針等

<基本理念>

持続可能なスポーツ環境の創出

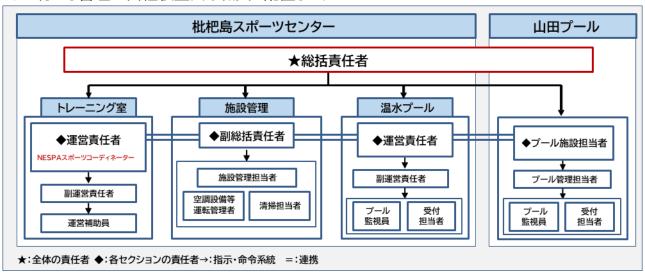
<基本方針>

- 1.人とつながり地域に根差す施設づくり
- 2.安全・安心・快適の確保と平等・公平・公正な施設経営
- 3. 市民サービスとコストパフォーマンスの向上

②管理運営体制

<組織・人員の配置・体制>

安全で安定した施設運営を組織的に行うため、総括責任者を中心とした体制をとり、多岐にわたる業務をマルチに行える管理運営経験豊富な職員を配置します。



<人材育成方針>

社会環境の変化に対応しながら市民の信頼を確保し、施設の管理運営やスポーツの振興に資する人材の育成を念頭に置いて、めざすべき職員像を明らかにし、職員の能力向上に取り組みます。

[モラル]=信頼:公共サービスの提供者として、市民サービスの向上に取り組む職員

[スペシャリティ]=専門性:スポーツの知識と施設管理の専門家としての知識・技能を持つ職員

[モラール]=自覚と責任:公の施設に従事する者としての意識と責任を持って職務に取り組む職員

<市民の平等利用に関する考え方>

- ◆「平等」・「公正」・「公平」な施設運営を行います。
 - 1. 誰もが平等に利用できる仕組みづくり
 - 2. 公平で「思いやり」のあるサービスの提供
 - 3. 施設使用許可等における適正で公正な受付業務

<事故・犯罪及び災害発生時に備えた取り組み・発生時の対応方法>

- ◆お客様の安全確保を第一として、次の4つを重点的に取り組みます。
 - 1. 事故・犯罪・災害を想定した訓練・教育の実施とマニュアルの常備・改訂
 - 2. 安全・安心な施設環境の確立
 - 3. 事故リスクの高いプールの安全管理の徹底
 - 4. 緊急時の初動体制・連絡体制の確立と避難所運営の備え

<情報の保護及び管理体制>

・「取り扱うすべての個人情報を適切に管理する体制を整備している事業者」として認定されるプライバシーマークを継続取得しています。施設が取得する全ての情報は「個人情報保護マネジメントシステム(PMS)」に基づき適切に管理し、定期的な監査や職員教育により個人情報保護の水準を維持向上します。また、サイバー保険に加入し、専門家の関与の下、万全な対応を行います。

<施設の点検・修繕計画>

- ・建築保全業務共通仕様書を目安として点検内容を定めた「定期点検等計画及び進行管理表」を作成し、メンテナンスの進捗状況を管理します。
- ・名古屋市の「アセットマネジメント基本方針」に基づいて「中長期保全計画」を策定し、施設の効率的な保 全管理を行います。

(2) 実施業務の計画について

①指定管理業務

<利用者意見の聴取・反映方法>

・お客様の幅広い「声」を把握するために、アンケートやご意見箱、ホームページ、窓口での会話や、地域の会議等多彩なツールを活用します。お客様からいただく貴重な「声」は、責任をもって対応します。また、協会内で情報共有、対応方法を検討し管理運営に反映します。

<効果的な広報活動>

・「印刷媒体」、「SNS」、「ホームページ」等を活用して施設情報の発信や各種事業の PR に努めます。

<地域支援·地域連携>

- ・運動指導者の派遣や地域で活動するスポーツ団体の支援などにより、地域スポーツ活動を振興します。
- ・区の行政施設や地域団体と協働する子育て支援や地域スポーツ団体の活動支援によりコミュニティの交流を推進します。
- ・区政運営方針の施策実現に向けた事業の展開、地域行事活動への参画、地元企業・学校・施設と協働し地域活動を活性化します。

②自主事業 (実施している場合)

<スポーツ・運動を始めるきっかけづくりや継続利用につながる取り組み>

- ・スポーツ活動機会を拡充するために「開館日の拡大」と「利用時間の延長」を行います。
- ・快適環境を提供するためにトレーニング器具のリニューアルを行います。
- ・利便性を向上させるためにロビーへ Wi-Fi スポットを設置します。
- ・スポーツ・運動参加のきっかけづくりのために各種体験イベントを開催します。
- ・気軽にご利用いただくためにお得な利用券を販売します。
- ・施設の特性・地域性を考慮した講座・教室の開催及び地域のクラブ・サークルの発表会を行います。

(3) 収支計画について

管理運営にかかる費用等

<収支計画>

(枇杷島スポーツセンター)

(千円)

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和 10 年度	令和 11 年度
管理運営経費合計(A)	187,242	188,524	188,238	189,916	191,044
実施しなければならない業務の 収入合計(B)	69,656	70,268	61,190	57,837	58,318
自主事業利益の充当額(C)	1,188	1,272	628	566	650
指定管理料 (A) - (B) - (C)	116,398	116,984	126,420	131,513	132,076

(山田プール※) (千円)

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和 10 年度	令和 11 年度
指定管理料	14,526	14,526	14,526	14,836	14,877

<経費削減の取り組み>

コスト管理計画を策定し、コスト削減に有効な契約・調達方法を実践します。迅速な効果検証を行い、 優良事例は全施設で共有、展開します。エネルギー使用量の厳格な管理、省資源化につながる機器を採 用します。既存業務のシステム化により、業務時間や作業時間を短縮し、効率的な管理運営を行います。